

広報

鳥海の里

題字 開成指導課あじさい寮 宇佐美 清枝

第105号

発行 秋田県心身障害者コロニー

◆平成12年1月11日 保 護 者 会

秋田県由利郡西目町出戸字孫七山
TEL (0184) 33-2255 FAX (0184) 33-2044



金浦町細田文夫氏（保護者会監事）自作の大凧

主な内容

- *新年のあいさつ 2
- *私の抱負 3
- *行事だより 4~5
- *地域との交流 6
- *紹介コーナー 7
- *介護保険について 8

力強く
飛躍の
年に！



孫七山に春を運ぶ福寿草



新年にあたつて

秋田県心身障害者コロニー

管理者 佐々木 建夫

新年あけましておめでとうございます。二千年という大きな節目の年を迎え、

皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

景気の低迷が続く中、今年こそ明るさの見える年になるよう期待したいと思

います。

本年はいよいよ介護保険が実施され、このサービスのあり方が知的障害者福祉の分野に大きな影響を与えることになると思います。また県の行政改革によりコロニーを運営する社会福祉事業団の組織改革や施設運営の見直しが求められており、今年はコロニーがいろいろな面であらたな対応をしていかなければならぬ年になると思っております。

今コロニーでは六〇才を越える方が全入所者の三割近くになるなど高齢化が進み、医療的ケアが年々増加していますが、昨年十一月に常勤の診療所長が赴任し診療体制は大変充実してまいりました。今年は診療所長を中心に関係職員の連携を深め入所者の方たちの健康管理に万全を期してまいりたいと考えております。

また私たち職員の使命は、入所者の方たちの願いの実現を援助することですが、入所者の方たちの中には地域での生活や活動を望む人がたくさんおります。その願いに応えるため、今年もグループホームや訓練ハウスの新設、生産品販売店「歩人」の充実、地域のいろいろな団体との交流等を積極的に行ってまいりたいと考えておりますのでご家族の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いしたいと思います。

今年も何かと厳しい状況にはありますが、入所者の方たち一人ひとりにとつて、この一年がより充実した日々となりますよう職員一同努力してまいります。関係者の皆様のご支援を本年もよろしくお願ひいたします。



監
事

理
事
会
副
長
會
長
問
題

佐 細 金 伊 高 岡 小 篠 長 谷 鈴 北 黒 相 菅 小 浜 石 須 藤 鈴 田 小 兒 日 田 佐	渡 田 子 藤 橋 部 木 原 川 木 木 嶋 木 沢 原 熊 田 井 藤 山 木 口 嶋 玉 林 野 口 志	顯 文 利 怜 德 太 喜 哲 利 貞 治 一 郎 繁 昭 子 一 朗 雄 郎 チ 治 一 良 子 美 治 志 弥 七 博 亮 雄 二 雄 郎 一 友
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

あと残り一年でこの住みなれた、コロニーともお別れ（定年退職）となりました。二十七年間長いよう短いような感じを現在思つております。さて「私の抱負」はやはり健康第一と考えております。健康であれば何も恐ろしいものはないはず、これから第二の人生を歩んで行く為にも、そして家族の為にも「石」のごとくどんな事にも耐え抜き通し、この一年間心残りのないよう完遂することを心に秘め、「タツ鳥あとを濁さず」の諺の通り、頑張る覚悟です。二〇〇〇年が皆々様にとつても、私は

私は、昭和二十七年生まれたつ年です。私は、これまでいやなことがあります。するとすぐにたち上がつてしまします。今年は、二十一世紀、しかも「つ」年なので穏やかな「たつ」にして行きたいと思つております。かわいい「たつ」で、この二年間をすごしたいと思つています。

今年は、趣味の絵書きと紡ぎ作業をがんばります。食事当番、草とり、掃除もがんばりたいと思います。

昭和15年生まれ
白光指導課
島 山 武 彦



今年は辰年で、私の干支です。72歳になります。3月生まれの久米ヒサ子です。



昭和3年生まれ
創生・ふじ寮
久 米 ヒサ子

俺もどうとう60才になつたのか。ん？でもまてよ。一日20本タバコを吸つているということは、40年間で29万2千本も吸つたということか。よく吸つたもんだなあ。これからは少し健康のことを考えて、本数を減らしてみようかな。そして鳩のつえがもらえるまで長生きするか。

西目駅前の訓練ハウス「きらり」で生活をしていて、仁賀保町の斎藤とかよつていて、仁賀保町の斎藤とうふ店で働いています。おかげでの仕事で、料理をしたりそうじをしたりしています。今年も頑張つてい仕事をしたいと思います。その為には身体に気をつけて健康でいいと、思います。料理をもつと覚えたいとも思つています。



昭和27年生まれ
白光・ひまわり寮
白 鈴 良 子

昭和27年生まれ
開成・かえで寮
高 橋 和 美



昭和27年生まれ
管理課
加 藤 均



昭和51年生まれ
創生指導課
野 美穂子

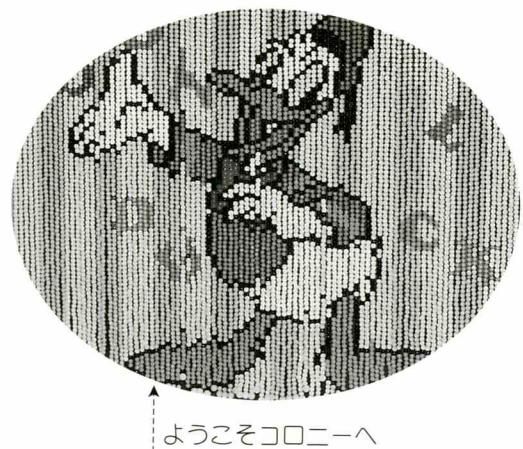
我家では四人家族のうち三人が辰年生まれ。また、長男が成人とおめでたい年でスタートしました。私の楽しみは趣味であるスポーツで適度な汗を流したあと一杯やるけど、昨年より飼い始めた愛犬「マック」と散歩しながらの健康づくり。また今年は妻と関西方面に旅行しながら地方の地酒を嗜みたいと思っていますが、これは相手があることなので実現できるかはわかりません。最後にまわりに迷惑をかけない程度にお酒を嗜み、健康でいたいと思っています。

去年の年末は自分の一年を凝縮したかのような忙しさでした。連日連夜の忘年会の疲れに加え、この原稿、二〇〇〇年問題対策の提出資料のべりりがおしえまり、気持ちはあせるばかりでした。この号が発行されているところには二〇〇〇年問題もクリアされていることでしょう。

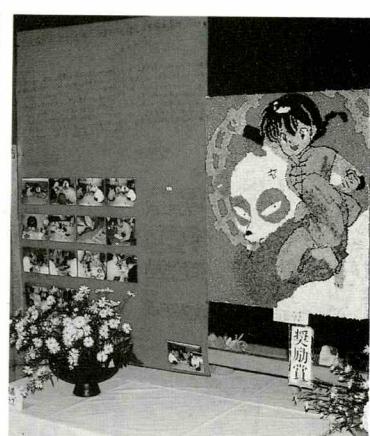
社会人二年目となる今年、去年以上に、いろいろな事を経験し、挑戦してゆきたいと思います。また、今年は、公私ともに少し余裕を持つて、自分の幅を広げてゆきたいと思つています。何事にも精一杯取り組み、全力投球で、充実した一年間を過ごしたいと思います。

にとつても良き年でありますようお祈り致しております。

い文化 '24



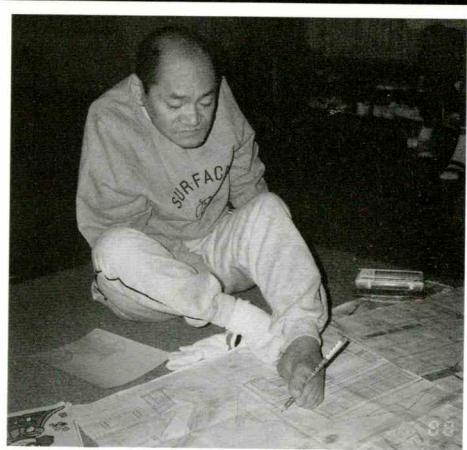
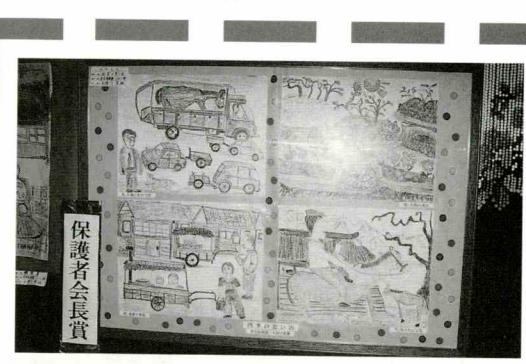
コロニー版ミニ種苗交換会



力作



地域の皆様ご協力ありがとうございました。





こんなクイズも飛び出した 正解は42kgでした

あれあし 10/



売り切れごめん！大判焼には保護者の協力も



大好評のおしるこアツ！という間に鍋はカラッポ



県が平成四年度から進めてきた「コロニー」の整備事業が平成十一年十月をもって全て終了し、平成十一年十二月一日、コロニーの体育館において、多数のご来賓を招いて、盛大に整備事業完成式が行われました。式典では、寺田知事による式辞、県議会中泉副議長、西目町三浦町長による祝辞、コロニー佐々木管理者のあいさつなど、入所者を代表して、開成園の高橋雄幸さんが、「建物が新しくなり、ホテルみたいに住みやすくなりました。これからも仲間と協力して頑張っていきたい。」とお礼のあいさつをしました。

当日、会場には施設紹介コーナーが設けられ、入所者手作りの温かい味わいのある作品が展示されました。

→ 入所者の作品に、寺田知事も感心していました



→ 高橋雄幸さんの、堂々としたスピーチ



コロニー整備事業完成式

再生作業棟

“わくわく”的紹介



「職住分離」の方針の基に、かねてより念願の作業棟が完成。「わくわく」と心弾むような名称もつき「班作業の充実」を目標に、平成10年4月8日よりスタート。現在、作業班（ダンボール貼り、弱電部品組込み）ポリパック班（ポリパック詰め）生活班女子（スキルスクリーン、ビーズ通し、雑巾縫い）を中心に作業が行われている。午前9時、誘い合いながら出勤準備にとりかかり、皆が出勤することで自然に助け合いの心が育まれ、交流の輪が広がっている。作業棟へ出かけることで意識の変化が見られ、生活に「けじめ」が生まれ意欲が自信へと繋がり、「職住分離」の効果が出始めている。

交流会

白光指導課
保護者との
冬囲い作業

国立療養所
秋田病院 愛育園
東由利混声合唱団
コール・ゆらり



あふぐろの味
あんこもち、きなこもち
みんなおいしいよ！

「がんばってけれな、
父さんかた」



白光指導課恒例の冬囲い作業が十一月十三日（土）に行われました。すぐ取り掛かるようにと前日雨の中を遅くまで準備しました。幸い当人は雨もあがり、手慣れたお父さんの方の元で作業は順調に進み、食堂ではお母さん方を中心におはぎ作り。こすもす寮の和田さん宅からいただいたもち米で、こしあん、つぶあんきな粉とそれぞれ一二〇人分の出来上がり。「美味しい、おかわり」という声しきりでした。加えて手作りの味噌汁とお母さん方持参の自慢の漬物や柿をいただき外作業の疲れもどこへやら、とても楽しい一日でした。御父兄の皆様本当にありがとうございました。

十月二十七日、国立療養所秋田病院愛育園十一病棟の十四名の皆さんをお迎えしての交流会をきっかけに東由利混声合唱団「コール・ゆらり」の皆さん十二名のボランティアをお願いし「あんがく交流会」として創生指導課一〇〇名の入所者と共に盛大に行われた。「コール・ゆらり」の皆さんによる流れるような美しいハーモニーの中で始まり、愛育園からの合唱、ハーモニカ演奏とが交互に進み時の経つのも忘れる程熱の入ったものでした。最後にコロニー代表で藤沢寛治さんによる演歌を披露し会を閉じる。心豊かな時を過ごした後の方々の笑顔の素晴らしいことは言うまでもありませんでした。



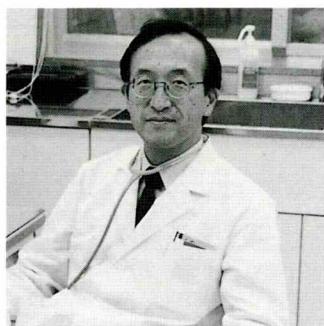
食堂いっぱいに広がるハーモニー♪

入所者の高齢化・重度化が急速に進んでいる中、平成十一年十一月一日より念願の常勤医を迎えることができました。今後は、医師を中心に指導部と診療所とが一体となり、医療・保健・福祉の充実に努めていきます。

平成十一年十一月一日、診療所所長として赴任しました。昭和二十九年生まれの四十五歳、秋田県鷹巣町出身です。妻、中学三年の娘と本荘市に住んでいます。

これまで由利組合総合病院循環器科で心臓病、高血圧を中心に関診療してまいりました。今後は「何でも屋」として内科全般にとどまらず、皮膚科、外科、さらには精神科領域までカバーしなくてはなりませんので、すっかり専門ぼけした頭を切り替えるべく勉強し直すつもりです。

これから入所者や職員の皆様の診療はもちろんのこと、健康増進の面でもお役にたてるよう精一杯



コロニー診療所赴任にあたつて

診療所所長 佐藤伸逸

努力する覚悟でありますので、お気軽にご利用いただければ幸いで

す。
趣味は登山です。本荘市に移り住んでからは鳥海山に魅せられて夏冬を問わずたびたび出かけています。山登りがお好きな方がいらっしゃれば是非ご一緒させていただきたいと思います。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

地域生活の中で思いやりや責任感は自然と身につき、少しづつ自信を持つて行動できるようになつてきていた。そして、彼らの“ずっと、ここに住んでいたい”という言葉が支援する世話人さんと職員の励みにもなる。

「ただいま。」と元気な声に「お帰りなさい。」と世話人さんの明るい出迎え。暖かい家に温かい夕食、和やかな雰囲気の中で今日あつた事などの会話も弾む。昨年十月からグループホーム「わかもつ」で生活している入所者の日常である。

グループホームに移る前の大好きな不安と大きな期待が、この三ヶ月で“楽しい”という実感に変わつてしまっているようである。毎日、朝早くから仕事に行き、一生懸命に頑張つてくれる。だから休日は、家でのんびりしたり、本荘市や町内に出掛け、自分達だけの時間を自由に過ごしていく。

さらに、新たな希望や夢をいだき、育もうとしている彼らを、近隣や地域の方々に見守つていただき、感謝しております。



今日は窓ふき頑張ってます



たのしいわが家ほっこりひと息

「ただいま。」と元気な声に「お帰りなさい。」と世話人さんの明るい出迎え。暖かい家に温かい夕食、和やかな雰囲気の中で今日あつた事などの会話も弾む。昨年十月からグループホーム「わかもつ」で生活している入所者の日常である。



グルーブホーム 「わかもつ」



I コロニー利用者は被保険者となるのか？

コロニーは更生施設、授産施設です。そこで被保険者となります。コロニーは高齢化が進んでおり被保険者は多くなります。

III 保険料の額および支払い方法は？

金額はまだ決まっておりません。

第一号被保険者の方は

◎障害基礎年金受給者

は西目町から普通徴収されます。

◎本人が年金から支払うことになります。

◎半年間は徴収しないとの三党合意があります。

※普通徴収市町村へ直接納入する。

特別徴収年金から天引きされる。第二号被保険者の方は

：各医療保険ごとに支払います。

①国民健康保険加入者

コロニー利用者の八割

：世帯主が支払うことになります。（保護者の負担となります。）

②国民健康保険以外の保険に被扶養者として加入している者による。（保護者の負担となります。）

：医療保険料の標準報酬の定率による。（保護者の負担となります。）

IV コロニー利用者で要介護認定の対象となる人は？

II 保険者はどこか？

住所登録している西目町ですが、西目町単独ではなく、本荘市由利郡の市町村（仁賀保町・鳥海町除く）が保険者となります。

† 要介護認定の申請受付は西目町住民課福祉係です。

介護保険とコロニー

平成11年12月9日現在

第1号被保険者（65歳以上）が発行される予定です。

第2号被保険者（40歳～64歳）

330名

合計 412名

～平成12年4月予測～



計 82名
全員へ介護保険被保険者証

平成11年7月現在の概要

人口 105,674名

65歳以上 23,826名

要介護者人口（推計）

3,500名

- ①65歳以上の方で一定の条件を満たした場合は申請すると該当すると思われます。
- ②40歳～64歳の方は特定疾病の人々が対象ですが、脳卒中後遺症の人が数名おりますのでこの人たちが一定の条件を満たせば対象になるかと思われます。

あつたかなクリスマス
あしあントが届いたよ

- コロニーは介護サービス施設ではないので、介護保険のサービスの提供とはなりませんが、要介護認定となつても、「本人が希望しないことが可能である」（厚生省からの事務連絡）となっています。

V 認定となつた人はどうなるの？

コロニーは介護サービス施設ではないので、介護保険のサービスの提供とはなりませんが、要介護認定となつても、「本人が希望しないことが可能である」（厚生省からの事務連絡）となっています。

介護保険施設の対象者は施設サービス（特養ホーム、老健施設）を選択することも可能です。

他には介護療養型医療施設への入所、リハビリの活用、福祉用具の貸与など地域の資源の状況に合わせ利用が可能と思われます。

利用者の日常的介護については、コロニー職員が介護的援助を日常的に行っているので、デイサービスなどの申請は現時点では必要ないと思われます。（企画調整課）



ご冥福をお祈り致します

すみれ寮 菊池喜美子さんの母
千恵さん

軽くて乗りごこち最高！



佐々木会長さんより管理者に手渡されました

去る十二月二十四日、「西目町から空き缶を無くす会」の皆様より、車椅子「はまなす号」が二台贈呈されました。入所者の皆さんのが大切に活用させていただきます。ありがとうございました。